人名(地方)	七つ目の意味	三本線の意味	四本線の意味	その他	情報元
前田さん、レイチェルさん(天竜、三島)	森への感謝の簡略化	酒、塩、米 (供物)	地、水、日、風 (森の神性を表す)		
なし	自分に刃が当たらないように、木が当たらないよう、災いを避けるようにという意味を込めて身(三)を避(四)ける				http://d.hatena.ne.jp/kirinzi201071/20140323/1395538984
なし		ミキ(神酒)	四方山の山海の食材		http://d.hatena.ne.jp/kirinzi201071/20140323/1395538984
YAS(島根県)	山の神への信仰	ミキ(神酒)	ヨキ(四気) 太陽・土・水・空気…木を育てる気		http://blog.goo.ne.jp/f-nodai/e/e6b29e34c0d9b50cdd928e7e62eb4ad0
香川量平(香川県、大工棟梁)	「みよけ」となり、「魔よけ」の意味と昔から言われています。昔、深山で大木を伐採する杣人たちに危害を加えにきた魔物に対して、この「七つ目」が法力を放って消滅させ、危険を防止させるという護符であり、伐採する大木の霊に捧げる呪文であるとも言われています。	裏側の三本の筋は「み」	表側の四本は「よ」		http://www.geocities.jp/kinomemocho/hamono_nata.html
西岡常一(宮大工、奈良県)	刻みを入れた斧を、木を伐る前に、その木にもたせかけて拝むんですわ。「これから木伐らしてもらいます。」ってな。そのとき本来なら、お酒や五穀をお供えするんでしょうが、山の中ですからこういう形で斧の刃のところに彫ったんでしょうな。	ミキ(神酒)	ヨキは四大「地水火風」をあらわしてます。地は地面、水は水（みず）、火は太陽、風は空気でんな。つまり四方山（よもやま）の山海の珍味		http://www.geocities.jp/kinomemocho/hamono_nata.html
西山　賢(高知県、刃物屋)	表四つの筋しかない斧は半人前が作った斧で七つ目が入った斧は三代続いた伝統のある名工が作った斧である	裏の三つは鍛冶屋が三代以上続いたら入れる	表の四つ＝五穀	また、他の逸話として、 「見習い職人が自作の斧に7つ目を入れて師匠に見せ、商品としてダメだったら裏の3本線を消すように斜めに1本線を入れられたり（あわせると8本）、均等に入れている3本線のうち1本を長くされたそうです。一人前か否かは師匠が判断するという職人の掟のような話。」	http://www.geocities.jp/kinomemocho/hamono_nata.html
水野製作所(新潟県三条市)	「三を四ける」つまり「身を避ける」で、危険な山仕事の最中、事故から身を守るために信仰として刻まれたもの	山の神、火の神、鉄の神 同時に、「み(身)」の意	「よける」の意	水野製作所ではこの筋入れを『目を入れる』と表現	http://hynzework.com/sanjo/mizuno/